

「防犯・防災」の政策体系

(分野)

防犯・
防災

(基本方針)

災害に強い
まちづくり

犯罪のない
まちづくり

治水対策

(施策)

自主防災体制の確立と
市民意識の高揚

災害に強い都市基盤の
整備

消防体制の充実

地域防災体制の強化

自主防犯活動の展開と
市民意識の高揚

防犯設備の維持・整備

河川・排水路の整備

公共下水道雨水幹線の
整備

(主要事業)

・自主防災組織育成事業
・防災対策事業
・水防訓練事業

・建築物等確認事務
・木造住宅耐震化助成事務
・消防施設整備事業

・広域組合負担金(消防費)

・消防団活動事業
・大雨警報警戒体制事業

・地域安全連絡協議会補助事業
・防犯対策事業

・防犯灯維持管理事業
・防犯灯設置費補助事業

・河川維持補修事業
・河川改修事業(親水性河川整備事業)

・公共下水道事業(雨水)

■ 施策評価シート

基本方針番号	(12)-1	施策番号	①	施策名	自主防災体制の確立と市民意識の高揚					
施策の概要	自主防災組織や災害ボランティアの育成等を進め、防災訓練や防災マップ更新、災害時要援護者避難支援プランの策定等を通じて、自助・共助の防災意識の高揚を図ります。				責任課	危機管理課				
					責任課長	田中 三男				
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	自主防災組織率	%	87.7	100.0	93.1	93.4	95.6	92.5	98.0	92.0
	災害時要援護者登録率	%	0.0	0.0	40.0	42.2	44.0	37.1	40.0	38.2
	市民防災員配置率	%	46.6	40.0	50.0	54.4	60.0	58.1	60.0	62.2
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	災害図上訓練実施町内会数累計	町内会	34	43	72	60	114	91	121	115
	水防訓練参加人数	人	186	150	150	211	150	195	150	202
	防災訓練参加人数	人	167	190	1,000	1,000	200	100	200	1,000
(責任課コメント)	災害時要援護者登録率＝要援護者登録者/要援護者対象者 市民防災員配置率＝市民防災員配置町内会/町内会									
施策の達成度 (責任課による 定性的評価)	平成24年度3月現在の自主防災組織の組織率は87.7%、また、町内会活動のない行政連絡区域(行連区)を除いた組織率は92.0%(前年92.5% 結成町内会/町内会全体 184/199⇒186/202)となっている。昨年に比べ2組増加したが、町内会の総数が3つ増加したため、組織率が若干低下した。 市民防災員は平成24年度で第11期まで終え市内132町内会に配置されている状態である。(前年58.1% 配置町内会数/総町内会数 122/210⇒132/212)									
評価に基づいた平成25年度取り組みについての考え方	まずは、昨年設立した町内会も含め、全ての町内会で自主防災組織結成(未結成16町内会/202町内会)を進めるとも、町内会への自主防災力へのみえる化調査を行い、それぞれの実情に応じた防災力強化に着手する。市民防災員未配置の町内会には、その調査結果をもとに啓発を行い、配置率の更なる増加に努める。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標	体系			
	個別内容	今まで半日の講習を4回実施していたものを、全日の講習を2回実施することで受講者の出席負担を軽減し、参加しやすい条件を整えた事が、実績値の増加に繋がった。		
環境・条件の変化	東日本大震災以降、自主防災活動が活性化する一方、新しい町内会や、町内会活動が進んでいない町内会では、自主防災活動の取り組みが少ない。			
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善実績】 ※H24年度・H25年度に改善を図った事務事業の実績を記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	自主防災組織育成事業	危機管理課	A	計画	7,435	7,166	7,166	8,710	30,477
					実績	6,899	7,757	6,558	7,351	28,565
2	リ	防災対策事業	危機管理課	A	計画	32,543	20,179	17,821	63,462	134,005
					実績	48,317	15,310	78,671	59,035	201,333
3	主	水防訓練事業	河川課	C	計画	539	539	543	42	1,663
					実績	33	33	38	10	114
4	一	防災パトロール事業	河川課	C	計画	6	6	6	6	24
					実績	2	2	0	1	5
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	40.5	27.9	25.5	72.2	166.2
	実績	55.3	23.1	85.3	66.4	230.0
主要事業小計	計画	8.0	7.7	7.7	8.8	32.1
	実績	6.9	7.8	6.6	7.4	28.7
リーディング事業小計	計画	32.5	20.2	17.8	63.5	134.0
	実績	48.3	15.3	78.7	59.0	201.3
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■ 事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
					計画	H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	建築物等確認事務	建築課	C	計画	8,672	7,810	7,810	5,252	29,544
					実績	8,672	7,204	5,867	5,598	27,341
2	-	建築物等防災指導事務	建築課	C	計画	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
3	-	民間建築物耐震化助成事務	建築課	D	計画	2,266	2,266	2,168	2,168	8,868
					実績	2,000	0	0	0	2,000
4	主	木造住宅耐震化助成事務	建築課	B	計画	7,440	5,755	5,634	5,634	24,463
					実績	2,050	720	1,660	1,180	5,610
5	主	消防施設整備事業	危機管理課	B	計画	12,595	11,923	16,515	317,642	358,675
					実績	12,290	25,939	17,872	240,072	296,173
6	主	震災避難経路整備促進事業	建築課	B	計画	28,560	47,775	42,630	3,990	122,955
					実績	25,515	46,725	42,210	3,885	118,335
7	主	狭隘道路整備促進事業	建築課	C	計画	0	0	0	5,484	5,484
					実績	0	0	0	939	939
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
					計画	H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

						(百万円)					
総計					計画	59.5	75.5	74.8	340.2	550.0	
					実績	50.5	80.6	67.6	251.7	450.4	
主要事業小計					計画	57.3	73.3	72.6	338.0	541.1	
					実績	48.5	80.6	67.6	251.7	448.4	
リーディング事業小計					計画						
					実績						
マニフェスト関連事業小計					計画						
					実績						

■ 施策評価シート

基本方針番号	(12)-1	施策番号	③	施策名	消防体制の充実					
施策の概要	消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、消防活動に必要な設備の整備や維持を行い、迅速・確実な活動を確保し、また、業務の広域化により効率化に努めます。			責任課	危機管理課					
				責任課長	田中 三男					
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	救急隊の平均現場到着時間	分	7.1	6.2	6.1	6.8	6.0	6.4	6.0	6.0
	火災発生件数	件	30	30	28	24	26	26	24	23
	住宅用火災警報器設置率	%	70.4	70.0	75.0	73.8	80.0	73.8	85.0	80.4
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	消防担当課長会議開催回数	回	4	4	4	4	4	4	4	4
(責任課コメント)	救急隊の平均現場到着時間：湖南広域消防局の119入電から現着平均時間 住宅用火災警報器設置率：消防署によるアンケート等の調査結果 消防担当課長会議開催回数：湖南4市消防担当課長および湖南広域消防局職員による会議									
施策の達成度 (責任課による 定性的評価)	消防署は5分救急という高い目標を持っているが、実績としては6分から7分の時間を要している。 火災発生件数は、いずれの年度も目標を達成しているが、引き続き湖南広域消防局および消防団の日常火災予防啓発に取り組む。 住宅用火災警報器は、湖南地域においては全国に先駆け、平成21年6月から設置の義務化をスタートさせ、普及率は全国平均を上回っているが(H21:52.0%、H22:63.6%、H23:71.1%、H24:77.5%)、本市の目標には達していない。消防署の地域担当による町内会への設置の呼びかけや、啓発を続け、さらに改善向上に努める。									
評価に基づいた平成25年度取り組みについての考え方	火災の発生件数は、目標値にとどめられ、今後も継続して火災予防の啓発を進める必要がある。 また、住宅用火災警報器も実際に火災の発生を早期に発見し、大事に至らなかったケースが多いことから、更に設置率の向上や設置状況の改善・向上に努める。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標				
	体系			
事務事業	個別内容	広域組合負担金(消防費)は、湖南4市で広域消防体制を取っており、消防・防災活動の効率化かつ円滑な遂行を図っている。		
	環境・条件の変化	地震や水害の大規模化、その他災害や事故の複雑・多様化により、消防を取り巻く環境は大きく変化しており、より一層の効率化・高度化が求められている。		
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善実績】 ※H24年度・H25年度に改善を図った事務事業の実績を記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■ 事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	広域組合負担金(消防費)	危機管理課	A	計画	1,017,781	1,013,092	1,074,172	1,156,500	4,261,545
					実績	1,005,393	1,016,355	1,088,095	1,138,664	4,248,507
2					計画					
					実績					
3					計画					
					実績					
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

							(百万円)				
総計	計画	1,017.8	1,013.1	1,074.2	1,156.5	4,261.5					
	実績	1,005.4	1,016.4	1,088.1	1,138.7	4,248.5					
主要事業小計	計画	1,017.8	1,013.1	1,074.2	1,156.5	4,261.5					
	実績	1,005.4	1,016.4	1,088.1	1,138.7	4,248.5					
リーディング事業小計	計画										
	実績										
マニフェスト関連事業小計	計画										
	実績										

■施策評価シート

基本方針番号	(12)-1	施策番号	④	施策名	地域防災体制の強化					
施策の概要	災害時に即応できる防災体制と情報伝達体制等を確立・強化するほか、計画的な備蓄確保や防災拠点・避難所等の整備などに努めます。			責任課	危機管理課					
				責任課長	田中 三男					
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	実消防団員数/定数	%	90.0	90.0	92.0	91.2	94.0	94.7	96.0	96.5
	水防体制出動回数/発動回数	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	消防団訓練等参加者延人	人	7,745	7,500	8,000	8,737	8,500	8,671	9,000	9,538
(責任課コメント)	実消防団員数/定数:定数228人 消防団訓練等参加者延人数:訓練、広報活動、火災、警備、水防、行方不明者捜索等の出動延べ人数									
施策の達成度 (責任課による 定性的評価)	平成22年度208名、平成23年度216名、平成24年度220名と全国的に消防団員が減少する中、着実に団員数を増やしている。団員数の増加に伴い訓練の参加人数増加している。									
評価に基づいた平成25年度取り組みについての考え方	第8分団の新設に向けて団員数を増やす必要があり、今後も引き続き消防団入団のPRを呼びかけていく。 いつ起こるかかわからない有事に備え、日頃から多くの団員に研修や各種訓練に参加いただき、知識と技術の向上を図っていただく。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標				
	体系			
事務事業	個別内容	消防団活動事業の執行により、消防団員が活動しやすい環境を整えている。		
	環境・条件の変化	社会情勢の変化等を受け、全国的に消防団員数の減少、またサラリーマン団員や高齢化が進んでいる。		
その他の外的・他律的な事象	平成22年度より気象注意報・警報が各市町毎の発令となり、よりピンポイントの情報が出されるようになったものの、土砂災害に対する大雨警報の発令も始まり、出動回数や待機時間に影響を及ぼしている。			
【事務事業の改善実績】 ※H24年度・H25年度に改善を図った事務事業の実績を記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	-	コミュニティ防災センター運営事業	危機管理課	C	計画	629	629	629	629	2,516
					実績	623	455	370	478	1,926
2	主	消防団活動事業	危機管理課	A	計画	41,210	37,234	40,240	38,485	157,169
					実績	49,617	35,463	46,487	38,044	169,611
3	主	大雨警報警戒体制事業	河川課	A	計画	2,494	2,483	3,456	3,296	11,729
					実績	1,885	1,923	2,362	3,635	9,805
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	44.3	40.3	44.3	42.4	171.4
	実績	52.1	37.8	49.2	42.2	181.3
主要事業小計	計画	43.7	39.7	43.7	41.8	168.9
	実績	51.5	37.4	48.8	41.7	179.4
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■ 施策評価シート

基本方針番号	(12)-2	施策番号	①	施策名	自主防犯活動の展開と市民意識の高揚					
施策の概要	学(地)区単位の防犯組織や防犯ボランティア団体などへの活動支援や地域防犯マップの作成など、地域における自主防犯活動の展開を通じて市民の防犯意識の高揚に努めます。				責任課	危機管理課				
					責任課長	田中 三男				
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	犯罪率	件/万人	174.9	170	170	177.9	170	152.6	150	188.6
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	啓発活動数	回	4	6	6	8	6	14	10	25
	青色防犯パトロール実施時間数	時間	1,362	1,200	1,200	1,482	1,200	1,312	192	0
(責任課コメント)	犯罪率:人口1万人当たりの犯罪認知件数。 啓発活動回数:街頭などにおいて防犯啓発活動を実施した回数。 青色防犯パトロール実施時間数:青色防犯パトロールに従事している臨時職員が当該業務に従事した実働時間。									
施策の達成度 (責任課による定性的評価)	滋賀県下においては、平成14年以降減少傾向であった犯罪認知件数が昨今の景気の悪化や様々な社会不安を要因として平成22年は増加に転じた。平成23年においては警察、地域と連携し、精力的に啓発活動に取り組んできたことに加え、東日本大震災に伴う被災地支援の機運の高まりといった社会情勢の変化が犯罪件数の抑制につながり目標達成に至ったものの、平成24年には犯罪件数が逆に1.24倍に急増し、犯罪率は目標の150件に対して188.6件という結果となった。									
評価に基づいた平成25年度取り組みについての考え方	市内の犯罪件数は平成23年の1,850件から平成24年には2,287件と1.24倍(437件)に急増した。特に市内では自転車盗が多く全体の3割以上を占めており、自転車盗発生件数を人口1万人あたりに換算すると草津市は66.1件と、県の25.8件と比較して異常に多く、また青少年らの犯罪の入口ともなっている。 このことから、自転車盗の削減をいかに推進するかが大きな課題となっている。これまでの一般市民への啓発に加えて、特に盗難件数の多い民間駐輪場への指導、啓発を強化し、事業者による主体的な盗難対策を一層推進していく必要がある。 また、市民の防犯意識向上をはかるためには、効果的な情報提供が重要であることから、自転車盗多発ワーストランキングの公表を含め、警察との連携をより密にして、犯罪情報の共有と市民への情報提供を積極的に行っていく必要がある。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標	体系			
	個別内容			
環境・条件の変化				
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善実績】 ※H24年度・H25年度に改善を図った事務事業の実績を記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載・・・A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	地域安全連絡協議会補助事業	危機管理課	C	計画	910	910	650	10	2,480
					実績	677	640	620	10.0	1,947
2	主	防犯対策事業	危機管理課	C	計画	14,019	13,850	13,153	5,730	46,752
					実績	11,132	11,974	12,059	5,287	40,452
3					計画					
					実績					
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	14.9	14.8	13.8	5.7	49.2
	実績	11.8	12.6	12.7	5.3	42.4
主要事業小計	計画	14.9	14.8	13.8	5.7	49.2
	実績	11.8	12.6	12.7	5.3	42.4
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■施策評価シート

基本方針番号	(12)-2	施策番号	②	施策名	防犯設備の維持・整備					
施策の概要	防犯灯の設置および維持、また、防犯設備の設置促進などにより、犯罪を未然に防ぐまちづくりを進めていきます。			責任課	危機管理課					
				責任課長	田中 三男					
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	犯罪率	件/万人	174.9	170	170	177.9	170	152.6	150	188.6
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	防犯灯の整備総数	灯	2,610	2,610	2,610	2,971	3,090	3,040	3,109	3,101
	防犯灯助成数	灯	54	70	70	48	70	40	2,455	2,691
(責任課コメント)	犯罪率：人口1万人あたりの犯罪認知件数。 防犯灯の整備総数：市が直接整備している防犯灯の総数。 防犯灯助成数：市の補助金や給付制度を活用して設置された町内会における年度ごとの防犯灯数。									
施策の達成度 (責任課による 定性的評価)	滋賀県下においては、平成14年以降減少傾向であった犯罪認知件数が昨今の景気の悪化や様々な社会不安を要因として平成22年は増加に転じた。平成23年においては警察、地域と連携し、精力的に啓発活動に取り組んできたことに加え、東日本大震災に伴う被災地支援の機運の高まりといった社会情勢の変化が犯罪件数の抑制につながり目標達成に至ったものの、平成24年には犯罪件数が逆に1.24倍に急増し、犯罪率は目標の150件に対して188.6件という結果となった。									
評価に基づいた平成25年度取り組みについての考え方	市内の犯罪件数は平成23年の1,850件から平成24年には2,287件と1.24倍(437件)に急増した。特に市内では自転車盗が多く全体の3割以上を占めており、自転車盗発生件数を人口1万人あたりに換算すると草津市は66.1件と、県の25.8件と比較して異常に多く、また青少年らの犯罪の入口ともなっている。 このことから、自転車盗の削減をいかに推進するかが大きな課題となっている。これまでの一般市民への啓発に加えて、特に盗難件数の多い民間駐輪場への指導、啓発を強化し、事業者による主体的な盗難対策を一層推進していく必要がある。 また、市民の防犯意識向上をはかるためには、効果的な情報提供が重要であることから、自転車盗多発ワーストランキングの公表を含め、警察との連携をより密にして、犯罪情報の共有と市民への情報提供を積極的に行っていく必要がある。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標				
	体系			
事務事業	個別内容			
環境・条件の変化				
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善実績】 ※H24年度・H25年度に改善を図った事務事業の実績を記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い

■ 事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
					計画	H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	防犯灯維持管理事業	危機管理課	C	計画	31,501	13,203	12,450	10,445	67,599
					実績	26,986	14,120	11,673	11,037	63,816
2	主	防犯灯設置費補助事業	危機管理課	C	計画	510	510	510	6,700	8,230
					実績	451	322	240	18,099	19,112
3					計画					
					実績					
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
					計画	H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	32.0	13.7	13.0	17.1	75.8
	実績	27.4	14.4	11.9	29.1	82.9
主要事業小計	計画	32.0	13.7	13.0	17.1	75.8
	実績	27.4	14.4	11.9	29.1	82.9
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■ 施策評価シート

基本方針番号	(12)-3	施策番号	①	施策名	河川・排水路の整備					
施策の概要	河川・排水路の適切な整備により、まちの雨水排水能力の向上と浸水の防除を図るとともに、一級河川の早期整備に向けて取り組みます。				責任課	河川課				
					責任課長	中村 章				
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	要望件数に対する実施率	%	86.4	100.0	100.0	79.2	100.0	84.2	100.0	91.7
	伯母川整備進捗率	%	52.5	54.4	67.9	65.8	75.2	73.4	90.3	86.6
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	河川整備に係る関係機関への要望活動	回	1	3	2	1	2	1	2	1
	伯母川整備延長	m	186	190	170	173	92	92	190	172
(責任課コメント)	要望件数に対する実施率:実施件数/町内会要望件数 伯母川整備進捗率:累計整備延長/整備予定延長(1,300m)									
施策の達成度 (責任課による定性的評価)	平成24年度における要望件数に対する実施率(実施予定含む)の実績が目標値に達しなかった原因として、農業用水利用に関する要望など、河川課では対応いたしかねるものがあるため。 また、伯母川整備については、平成13年度から平成25年度完成に向け整備を進めており、整備延長での差異はあるものの、ほぼ計画通りに進んでいる。									
評価に基づいた平成25年度取り組みについての考え方	少子高齢化が進んでいる社会情勢の中で、適切な維持管理を強く求める市民の声は多い。そのため、限られた予算を効率よく執行していく上で、費用対効果の観点や、地域との協働の観点で事業の方向性を引き続き考えていく必要がある。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標	全ての要望事項に対し、100%実施できるのが理想であるものの、実施困難な要望内容があること、限られた予算の中での実施となることが実施率に影響を及ぼしている。			
事務事業	体系			
	個別内容	河川改修事業・河川維持補修事業が本施策の中核を成しており、特に河川維持補修事業においては、市民や町内会からの要望や通報に基づき、必要に応じて対応している。		
環境・条件の変化				
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善実績】 ※H24年度・H25年度に改善を図った事務事業の実績を記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	-	草刈等河川愛護推進事業	河川課	B	計画	1,895	2,137	2,219	2,219	8,470
					実績	1,895	2,112	2,827	2,942	9,776
2	主	河川維持補修事業	河川課	A	計画	37,679	35,599	36,489	36,489	146,256
					実績	36,061	34,372	36,862	47,677	154,972
3	リ	河川改修事業 (親水性河川整備事業)	河川課	A	計画	45,803	42,480	33,142	12,000	133,425
					実績	38,371	35,419	16,954	23,928	114,672
4	-	町内会河川清掃浚渫土運搬業務	河川課	A	計画	6,157	5,360	5,435	5,435	22,387
					実績	5,876	4,782	4,447	4,773	19,878
5	-	調整池維持管理事業	河川課	B	計画	1,575	1,924	1,887	1,887	7,273
					実績	1,686	810	1,347	1,054	4,897
6	主	国・県河川整備対策事業	都市計画課	廃止	計画	1,907	995	-	-	2,902
					実績	921	327	-	-	1,248
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	95.0	88.5	79.2	58.0	320.7
	実績	84.8	77.8	62.4	80.4	305.4
主要事業小計	計画	39.6	36.6	36.5	36.5	149.2
	実績	37.0	34.7	36.9	47.7	156.2
リーディング事業小計	計画	45.8	42.5	33.1	12.0	133.4
	実績	38.4	35.4	17.0	23.9	114.7
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					

■ 施策評価シート

基本方針番号	(12)-3	施策番号	②	施策名	公共下水道雨水幹線の整備					
施策の概要	大雨による家屋等の浸水被害の軽減・未然防止を図るため、雨水排水路を整備します。			責任課	河川課					
				責任課長	中村 章					
成果指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	公共下水道(雨水)整備進捗率	%	62.1	62.0	66.4	62.3	67.8	60.2	68.2	64.3
活動指標	項目	単位	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
			現在値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	公共下水道(雨水)整備延長	m	183.7	183.7	428.7	466.0	323.6	120.0	454	641.8
	公共下水道(雨水)整備面積	ha	1.35	1.35	1.33	1.33	10.78	0.2	4.91	37.79
(責任課コメント)	公共下水道整備進捗率: 累計整備面積 / 計画(認可)面積									
施策の達成度 (責任課による 定性的評価)	公共下水道(雨水)整備進捗率は、目標値を下回る結果となった。原因として、成果指標の算出方法の分母である、事業認可面積を平成22年度に拡大したためであります。 また、整備面積については、雨水幹線として供用開始されなければ整備済とならないことから、整備延長と整備面積は比例しません。									
評価に基づいた平成25年度取り組みについての考え方	成果指標が目標値を下回ったものの、指標の分母である計画面積が増加したことによるものであり、整備面積は増えています。今後も引き続き事業を継続していきます。									
備考										

【施策成果に影響を与えた要因についての分析】				
		責任課による分析		関係課のコメント
指標		H22年度に事業認可面積を見直しました。そのことにより、成果指標の分母が増加した結果、整備進捗率の数値が下がっています。		
	体系			
事務事業	個別内容	整備延長が目標値を大きく上回っているのは、平成23年度から繰越した事業が完了したためです。また、整備面積が目標値を上回ったのは、北川1-1雨水幹線の供用が開始されたためです。		
	環境・条件の変化			
その他の外的・他律的な事象				
【事務事業の改善実績】 ※H24年度・H25年度に改善を図った事務事業の実績を記載				
事務事業名	担当課	施策成果への貢献度	改善の方針	改善内容の詳細

※「施策成果への貢献度」は各事業の施策目標達成に対する貢献度の高さを記載……A:特に高い B:高い C:やや低い D:低い
 ※「改善の方針」は、①新規 ②廃止・統合 ③休止 ④目的の変更 ⑤手段の変更 ⑥拡充 から選択

■事務事業・事業費一覧

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
1	主	公共下水道事業(雨水)	河川課	A	計画	292,500	317,000	299,800	303,500	1,212,800
					実績	151,170	151,444	120,814	296,084	719,512
2					計画					
					実績					
3					計画					
					実績					
4					計画					
					実績					
5					計画					
					実績					
6					計画					
					実績					
7					計画					
					実績					
8					計画					
					実績					
9					計画					
					実績					
10					計画					
					実績					
11					計画					
					実績					
12					計画					
					実績					
13					計画					
					実績					
14					計画					
					実績					
15					計画					
					実績					
16					計画					
					実績					
17					計画					
					実績					
18					計画					
					実績					
19					計画					
					実績					

番号	事業区分	事務事業	担当課	施策成果への貢献度	事業費(千円)					
						H.21	H.22	H.23	H.24	計
20					計画					
					実績					
21					計画					
					実績					
22					計画					
					実績					
23					計画					
					実績					
24					計画					
					実績					
25					計画					
					実績					
26					計画					
					実績					
27					計画					
					実績					
28					計画					
					実績					
29					計画					
					実績					
30					計画					
					実績					

(百万円)

総計	計画	292.5	317.0	299.8	303.5	1,212.8
	実績	151.2	151.4	120.8	296.1	719.5
主要事業小計	計画	292.5	317.0	299.8	303.5	1,212.8
	実績	151.2	151.4	120.8	296.1	719.5
リーディング事業小計	計画					
	実績					
マニフェスト関連事業小計	計画					
	実績					